

記載されている情報の正確さについては万全を期しておりますが、当会は利用者が当会の情報を用いて行う一切の行為について、何ら責任を負うものではありません。

情報カテゴリ：学術論文情報

主に該当する領域区分：全般

タイトル：Cancer patients in SARS-CoV-2 infection: a nationwide analysis in China

概要：COVID-19による死亡要因の多くは、呼吸不全ではなく、多臓器不全症候群によって引き起こされている。担癌者は、化学療法や手術などのがん治療による全身的な免疫抑制状態に陥るため、非担癌者よりも感染しやすく、かつ、予後が悪い可能性が考えられている。中国全体でCOVID-19症例の前向きコホートを実施された。2020年1月31日までの期間で、31地域の575病院から集められた2007例が解析対象となった。すべての症例はCOVID-19関連の急性呼吸不全と診断され、病院に入院した患者であった。以前の病歴記録が不十分であった417例は除外された。1590例のうち18例(1%; 95%CI 0.61-1.65)は担癌者であり、中国全体の癌の発生率よりも高かった(0.29%)。がん種は肺癌が最も多かった(18例中5例 [28%])。治療歴が不明であった2例を除いた16例のうち、4例(25%)が過去1か月以内に化学療法または手術を受けており、他の12例(75%)は手術後の定期的なフォローアップを受けていた。担癌者は、非担癌者と比較して、重篤なイベント(挿管または集中治療室に入室する患者の割合)のリスクが高かった(18例中7例[39%] vs. 1572例中124例[8%], $p=0.0003$)。さらに、過去1か月間に化学療法または手術を受けた患者は、化学療法または手術を受けなかった患者よりも、臨床的に重篤なイベントのリスクが数値的に高かった(年齢、喫煙歴などのその他のリスク要因を調整後オッズ比[OR] 5.34; 95%CI 1.80-16.18, $p=0.0026$)。さらに、Cox回帰モデルを使用して、重篤なイベントの発生に伴う時間依存のハザードを評価し、担癌者は非担癌者よりも急速に悪化した(重篤なイベントまでの中央値13日[IQR 6-15] vs. 43日[20%到達していない], $p<0.0001$, ハザード比 3.56; 95%CI 1.65-7.69)。このようなことから著者らは、安定した担癌者に対する補助化学療法または手術は延期を検討すること。担癌者とがんサバイバーに対して、より強力な医療体制を取ること。担癌者がSARS-CoV-2に感染した場合、特に高齢や併存症を有する患者では、より集中的な治療を検討する必要があると述べている。

出典

<https://www.thelancet.com/action/showPdf?pii=S1470-2045%2820%2930096-6>

アクセス日：2020-5-24

情報カテゴリ：学術論文情報

主に該当する領域区分：全般

タイトル：Systematic Rapid "Living" Review on Rehabilitation Needs Due to covid-19: Update to March 31st 2020

概要：COVID-19のリハビリのレビューです。

出典

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/32316718/>

アクセス日：2020-5-24

情報カテゴリ：学術論文情報

主に該当する領域区分：在宅期

タイトル：中国武漢市以外の SARS-COV-2 感染者の無症候性コホートの特徴

概要：中国重慶市の COVID-19 患者の中で、無症候患者の割合と臨床的特徴を調査。 COVID-19 患者 279 人のうち、無症候患者は 63 人であった。 無症候患者のうち、胸部 CT 所見が正常の患者は 34 人、異常所見があった患者は 29 人であった。 異常胸部 CT 患者のうち、男性が 62.1%であった。 無症候患者のうち 9 人が他者に感染させており、そのうち正常胸部 CT 患者は 5 人、異常胸部 CT 患者は 4 人だった。

出典

<https://academic.oup.com/cid/advance-article/doi/10.1093/cid/ciaa629/5842166>

アクセス日：2020-5-24

情報カテゴリ：学術論文情報

主に該当する領域区分：全般

タイトル：Role of Increasing the Aerobic Capacity on Improving the Function of Immune and Respiratory Systems in Patients With Coronavirus (COVID-19): A Review

概要：有酸素運動は COVID-19 患者の免疫や呼吸機能を増加するため、軽度～中等度の有酸素運動を推奨している。

出典

<https://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S187140212030103X?via%3Dihub>

アクセス日：2020-5-21

情報カテゴリ：学術論文情報

主に該当する領域区分：全般

タイトル：Seroprevalence of SARS-CoV-2 Specific Antibodies Among Adults in Los Angeles County, California, on April 10-11, 2020

概要：2020 年 4 月 10 日と 4 月 11 日に、カリフォルニア州ロサンゼルス近郊にて SARS-CoV-2 抗体の集団有病率を調査しています。抗体検査に招待された 1,952 名のうち、1,702 名 (87.2%) が同意し、865 名 (50.9%) が検査を行いました。結果、35 名 (4.06%) が陽性反応を示し、テストの感度と特異度を調整した後、ブーストラップ方を使用した SARS-CoV-2 の加重有病率は 4.65%でした。約 367,000 名が SARS-CoV-2 抗体を保有していることになり、4 月 10 日に確認されている感染累積数 8,430 名を大幅に上回っていることが推察されます。

出典

<https://jamanetwork.com/journals/jama/fullarticle/2766367>

アクセス日：2020-5-20